

第1回平塚市環境審議会（前回会議）の主な意見対応表について

頁の欄は、資料1「(仮称)次期平塚市環境基本計画(素案)(案)」のページに対応しています。

番号	頁	意見の概要	対応内容	説明
1	11 ・ 12	循環経済（サーキュラーエコノミー）への移行、自然再興（ネイチャーポジティブ）の推進について、分かりやすい用語解説が必要だと思う。	分かりやすい図と共に説明を追記しました。また、巻末の用語解説（64ページ）にも解説を追記しました。	左記のとおり、追記しました。
2	13	農地が環境に良い影響を与えていることが分かるように表現を追記してほしい。	3 環境の保全と創造にあたっての主要課題 （3）自然環境分野に関する課題 2点目の下線部を追記しました。 ・市内の里山や農地は、 <u>生態系を守る場や農林業の場だけではなく、保水や土地保全、景観形成などの多面的な機能を有していますが、農業従事者の減少や耕作放棄地の増加に伴う荒廃が懸念されています。</u>	農地が環境に貢献している内容を追記しました。
	30		（3）自然環境分野の方針と施策の柱の説明文に下線部を追記しました。 ・3行目 <u>「また、森林や農地を適切に保全することは、減災への寄与や景観の形成など生活の質の向上につながります。」</u>	農地が環境に貢献している内容を追記しました。
3	23	温室効果ガス（二酸化炭素）排出量削減目標について、脱炭素とは二酸化炭素排出量と吸収量をプラスマイナスゼロにすることであるということを分かるように表記した方が良い。	23 ページ下段に脱炭素（カーボンニュートラル）について、図とともに説明を追記しました。	左記のとおり